

泌尿器科

「基本方針」

泌尿器科では、副腎、腎、尿管、膀胱、尿道および前立腺、精巣などの男性生殖器に関わる臓器を取り扱う。疾患としては、上記臓器に発生する悪性、良性腫瘍、感染症、機能障害、先天異常、内分泌疾患が含まれる。本プログラムでは、これらの疾患に対する外来診療、病棟診療、手術を見学し、泌尿器科疾患に対するプライマリーケア、診断技術、治療技術を学ぶ。

【一般目標】

本プログラムを体験する事により、泌尿器科学的な考え方および基本手技を認識し、呉医療圏における泌尿器科の役割を理解する。

【到達目標（行動目標）】

- 1) 症例の訴えに対して、その後の診療に必要な情報を収集出来る。
- 2) 主な症候を理解し、正しい診断に至るための診療計画を立案する事が出来る。
- 3) 泌尿器科領域で用いられる主要な検査について、その手法、有用性、限界、危険性を理解出来る。
- 4) 泌尿器科領域における主要な疾患について、症候、病態、診断、治療を説明出来る。
- 5) 症例の状態を的確に他者に伝達出来る能力を習熟する。
- 6) 診療に必要な知識、情報を検索し、収集する事が出来る。
- 7) チーム医療として、医師、看護師、薬剤師他と連携し、良好にコミュニケーションを取りながら、治療に参加出来る。

【注意事項】

- 1) 自ら進んで学習を志す。
- 2) 医師になる者として、一般常識を持って行動する。
- 3) 名札、白衣は必ず着用すること。

【実習の内容】

- 1) 原則的に、AM 8:15 医局図書室に集合の事。
ただし、水、金曜日は手術のため、AM 8:00 医局図書室に集合。
- 2) オリエンテーションは研修開始日に指導医が行う。研修プログラムの具体的内容を説明し、研修目標、行動目標について確認する。

【週間スケジュール】

	午前	午後
月	外来病棟研修	外来病棟研修、検査
火	外来病棟研修	外来病棟研修、検査
水	手術	手術
木	外来病棟研修	外来病棟研修、検査
金	手術	手術

月、火、木の AM 8:30 よりカンファレンス。

【評価】

指導医により学生の行動内容および理解度を評価する。

【実習指導医】

繁田正信（泌尿器科科長）、甲田俊太郎（泌尿器科医長）、
田村賢司（泌尿器科医師）、岩本秀雄（泌尿器科医師）
研修プログラム責任者；繁田正信